

第150号 (2024年1月1日発行)



## 令和6年の新年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、国内外において、異常気象による記録的な 豪雨や猛暑等により、大規模災害や農作物の被害など が発生し、人々の生命・財産や生活に及ぼす影響の大 きさに触れ、異常気象の原因とされる地球温暖化を引 き起こす温室効果ガスの削減が急務であることを再認 識させられたI年でした。

この温室効果ガスの削減に関して、本市では205 0年カーボンニュートラルの実現を目指しており、家 庭でのエコ家電や事業所での高効率な設備の導入等に よる省エネルギー化、太陽光発電設備の導入等による 再生可能エネルギーの活用、製造業での非化石エネル ギーへの転換の試みなど、様々な取組が行われている 状況を頼もしく思う一方で、目標水準からみるとまだ まだ道半ばであり、より一層の取組が必要な状況にあ ると感じています。

環境問題に取り組むベースとして、環境に対する 人々の意識の醸成・改革は重要です。宇部市まちなか

環境学習館「銀天エコプラザ」は、その役割を担う 拠点として、環境団体の保有する専門性や特長を生か した運営や活動により、小・中学校等に対する環境学 習プログラム実施への支援や、ポータルサイト「う べっくる」・月刊誌「エコプラザ通信」による環境情 報の発信、環境保全活動を担う人材の育成、「宇部方 式」に基づく本市の取組等の海外への普及、環境団体 間の連携強化等に御尽力をいただいています。関係者 の皆様には、引き続き、持続可能なまち宇部の実現に 向けて、御支援と御協力をお願いいたします。

終わりに、環境問題は地球規模の大きなテーマです が、人々の生活に関わる身近な問題といえます。一人 の100歩より100人の1歩という言葉があります が、多くの皆様の日々の環境配慮行動の積み重ねが環 境問題の解決につながると考えていますので、皆様の 更なる御理解と御協力をお願いいたします。

宇部市まちなか環境学習館 館長 神代克徳

# 

#### 特別サロン2 高度情報化社会をどう生きる

· 日時: 2024年1月20日(土) 14:00~16:00

・場所:宇部市総合福祉会館2階交流大ホール

宇部市寿町2丁目4-20

#### ☆特別講演:

山口 真悟さん

(山口大学情報・データ科学教育センター長)

「高度情報化社会をどう生きる

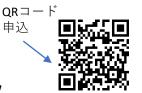
~情報リテラシーについて~」

☆高校生・高専生有志グループのSDGs成果発表

・参加費 無料

・申込:市民、学生どなたでも 宇部市まちなか環境学習 メール: ubekuru@amail.com

氏名、電話、対面・オンラインの別を 連絡



#### 2023年度第2回 ESD研修会

・日時:2024年1月27日(土)14:00~16:00 ₫

·場所:字部市総合福祉会館3階講習室

#### テーマ『SDGs未来都市における人づくりの 重要性(2)』

「小・中学校における教育の環境」 講演 藤田美佐子さん(宇部市教育委員会教育支援課長) 石﨑輝彦さん(宇部市教育委員会教育支援課長同格) 話題提供:藤田歩夢さん

「これまで受けてきた教育について」

総合討論

QR⊐− F 申込

・主催:ESDうべ推進協議会

·後援:宇部市教育委員会(予定)

・参加費:200円(資料代として)高校生以下無料

・申込先: 宇部市まちなか環境学習館

氏名、連絡先、対面・オンラインの別を含め連絡下さい。

(Onlineは要メールアドレス) 乄切 1/24

#### 宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号 交通手段 JR宇部線:「宇部新川駅」徒歩7分

宇部市営バス: 「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し (近隣の有料駐車場等をご利用ください)

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekuru@gmail.com

開館時間 9時~17時 HPアドレス http://ubekuru.com/ 休館日 土・日、年末年始(12月29日~1月3日)













NPO法人うべ環境コミュニティー

### ときわ動物園の環境教育、学習プログラムについて

(公財) 宇部市常盤動物園協会 事務局長 梶返 恭彦

平成28(2016)年にグランドオープンしたときわ 動物園ですが、ご存知のようにとにかく、展示方法 が特殊です。野生の生息地に入り込んだようで、自 然植栽にあふれ、動物本来の行動を発揮させる展示 です。特に、水モート(水堀)の島の自然木の中を 飛び回っているシロテテナガザルの姿は圧巻です。 水が苦手なサルということで、島の周囲を水堀で囲 み、檻や柵が一切ありません。

このような展示を行っていることもあり、環境教 育の場としても、様々な学習プログラムを介して、 児童生徒の受け入れを積極的に進めており、今、 「生物多様性」や「いのち」を学ぶ場として、とき わ動物園が大いに注目されています。

動物園の学習プログラムとしては、小学校の教材 内容ともリンクする形で多様なメニューを用意して

ます。特に動物園の獣医さ んのお話、飼育員のお仕事、 動物の赤ちゃんについて知 ろう、ウサギやモルモット とのふれあい、などの内容 に人気があります。

学校の先生方からは、わ かりやすい内容で理解しや すい、新しい発見があり勉 強になった、講義のあとに 動物の観察ができて良かっ

た、など好印象の感想をいただいています。

一般の方への飼育員による動物ガイドも毎日行って ます。是非、生まれ変わったときわ動物園にお越しく ださい。感動すること、間違いないです。

https://www.tokiwapark.jp/study.html

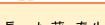
※ときわ公園の学習プログラムは、 2015年より運用を開始し、毎年メ ニューを拡大しながら充実を図っ ています。動物園だけに限定した ものではなく、植物館、彫刻、石 炭記念館など、施設ごとに様々な プログラムを用意しています。







#### 職員より新年のひとこと





















#### 理事長 加藤 泰生

明けまして、おめでとうございます。今年は、特 別に期するものがあります。

さて、" | 年の計は元旦にあり" 今までの歴史 を鑑み、以下の目標を立てました。

- 1. うべ環境コミュニティーの名称にふさわしい 活動 ⇒環境関連団体の連携に努める
- 2. UKC活動、ESD活動をつかさどる会員の増強を 図ること、とくに若いエネルギーを務めて求 める
- 3. 学習館を中心に、まちなか活性化、地元企業 と市民との交流の活性化を図る
- 4. イベント、学習会、談話会など情報交換につ ながる催しを実施、推進する
  - ⇒環境関連団体の中心団体(キー団体)とし ての責任と誇りを胸に!

一人では実現不可能です。皆様の多大なる協力を お願いいたします。

#### 副理事長 浮田 正夫

昨秋よりスランプが続き、時代についていけない 「老兵消え去るのみ」の心境ですが、自分なりの 後始末にこの1年なんとか頑張る所存です。 心あ る方々のご支援に希望をつなぎたい思いです。

UKCに参加し自分のやりたいことを実現しよう うべ環境コミュニテイ持続への提案

副理事長 津島 榮

NPO法人うべ環境コミュニティーも、他の組織 と同様、持続が困難になりつつあります。最大の問 題は、組織を管理運営するための人的資源が枯渇し たことにあります。多くの市民から期待され、興味 を持たれ、参加したいと思われる組織に変革する必 要が有ると考えます。

具体的には、「NPO法人うべ環境コミュニ ティーに入会すれば自身がやりたいことが実現でき る」その様に思われる組織に変革する必要があると 考えます。そのためには企画者と実施者を分離する ことなく、企画し実行する形態に変革する必要が有 ると考えます。

柏井真規子

公私ともにゆとりのある行動・早めの行動を心が け、より良い方向に向かうよう努力します。

村上ひとみ

より良い未来への展望をもって歴史にも学び、よく 歩き、視野を広げて防災と環境活動していきます。

今井 晶子

身の回りを整理してキビキビと動き、環境にも優し いシンプルな生活を送りたいです。